

# 大 学 生 活 紹 介

## 自分の好きを信じて、大切にしてみてください。

**池田 美乃吏**さん

愛知県立芸術大学 メディア映像専攻1年  
2022年度 基礎高1・2年専科、デザイン・工芸基礎高2日曜専科/  
2023年度 メディア映像専科  
ルネサンス豊田高校出身



大学に入学してまだ半年程しか経っていませんが、すでにさまざまな媒体を通じて自分の考えを表現する機会を多く体験しました。その体験を通して自分のやりたいことを少しずつ知っていき、協力の大切さ、計画の重要性などさまざまな方面で多くのことを学びました。そしてこの体験の中で受験生時代に培ったものを使う機会は多いです。

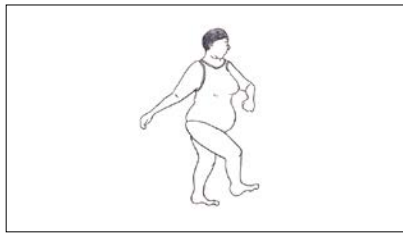
たとえば、講評で先生からの客観的意見を取り入れる姿勢は培ったものの一つだと思います。一つひとつの課題や講評に一喜一憂しすぎずに、見直すべき点はどこかを冷静に観察するのが重要なのだと思っています。

私自身もまだまだ模索の日々で、不安になることも多くありますが、必ず自身の模索の成果が現れることを信じているので、そんな日々を大切にしています。

どうしても辛くて逃げたくなるときもあるかと思いますが、そんなときは自分の好きを信じて、大切にしてみてください。応援しています。



1



2



3

1. 実写課題 2. アニメーション課題 3. 3DCG課題

## 表現の手段にあふれているのが映像の魅力

**星野 陽平**さん

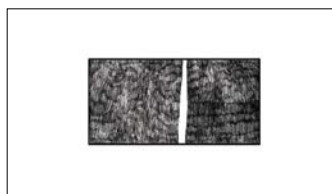
武蔵野美術大学 映像学科1年  
2019年度 基礎高1・2年専科/2021年度 デザイン・工芸日曜専科/  
2022年度 デザイン・工芸本科/2023年度 メディア映像本科  
一宮起工科高校出身



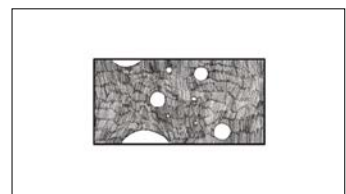
一年次に映像の基礎の講義を一通り受けて、映像だけでなく関連するメディアについても学んでいきます。講義自体が横で重なっているわけではないですが、身につけたことが他の講義でもつながってくる部分は多いです。なので映像というものを横断的に理解していくことができると思います。やりたいことが決まっている人はもちろん、まだ決まりきっていない人でも何がやりたいのか見つけることができると思います。やりたいことを掘り下げてフォーカスを合わせていくような講義もあります。

私自身何か強い目的があったわけではなく、映像の中に感じる動きや空間というものに興味をもったのでめざすことにしました。ちょっとした動機に対してでも表現の手段にあふれているのが映像の魅力でおもしろいところだと思います。映像の性質的にさまざまな側面を持っていて、それを組み合わせることもできます。

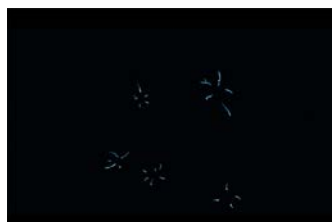
受験対策の中では辛いときもあると思います。そういうときはいなしてみたり、軽く流してみたりして、とにかく楽しんで制作してみてください。応援しています。



1



2



3



4

1. 2. 自主制作中のアニメーション作品  
3. 4. 課題として制作した花火がテーマのアニメーション